

一般書

『直木賞受賞
エッセイ集成』

文藝春秋／編
文藝春秋／刊



毎年上期・下期の2回にわたり発表される直木賞（直木三十五賞）。直木賞は昭和10年の第1回目を川口松太郎が受賞し平成26年1月で150回目を迎えた。文藝春秋編集部では30年ほど前から直木賞を受賞した直後の作家に原稿用紙20枚分の「自伝エッセイ」の執筆を依頼している。本書は第124回（2001年1月）受賞の山本文緒と重松清から第150回（2014年1月）の朝井まかて、姫野カオルコまでの自伝エッセイやロングインタビューが掲載されている。受賞直後の作家たちの勢いある小説とは違う一面が垣間見える一冊。

児童書

『ふわり太平洋』

赤座 憲久／作
石倉 欣二／絵
小峰書店／刊



小学生のマア坊は新聞で気球で太平洋横断をする人の話を読む。それを聞いたマア坊のばあちゃんは、子供のころ戦争で使われる風船爆弾づくりをしたことを思い出す。そんなある日のこと、マア坊の家にアメリカ人の男の子モーリスがホームステイすることになる。モーリスから偶然、風船爆弾の話が聞かされたばあちゃんらは驚き…。お互いを理解し国や言葉の壁を越えて人は仲良になれると実感できるお話。戦争をテーマとしているが重すぎず読みやすいこの時期に読みたい一冊。（小学校中学年以上）



文化財
Cultural assets

◎震災復興支援助成金のご案内

東日本大震災で被災した自然・文化遺産について「公益財団法人日本ナショナルトラスト」が復興支援事業を募集しています。

対象となるのは、東日本大震災で被災した有形文化財・記念物・民俗文化財・無形文化財で、文化財指定の有無にかかわらず申請することができます。

ただし審査を経て助成が確定するため、申請しても必ず助成対象となるとは限りません。また町内から複数の申請があった場合、同財団事務局で優先順位をつけて審査が行われる可能性もあります。

地域の文化遺産の復興を考えている方で本事業の申請をご希望される場合には、まずは文化の館までご連絡ください。事業の詳しい内容についてお話しします。

また書類提出の手続きの関係上、申請書類については9月5日^⑤までに文化の館に提出をお願いするようになりますのでご了承ください。

なお本事業について詳しくは「公益財団法人日本ナショナルトラスト」のウェブサイト上でも紹介されていますので、参考までにご覧ください。

■公益財団法人日本ナショナルトラスト
ウェブサイト

<http://www.national-trust.or.jp/shinsaishien.html>